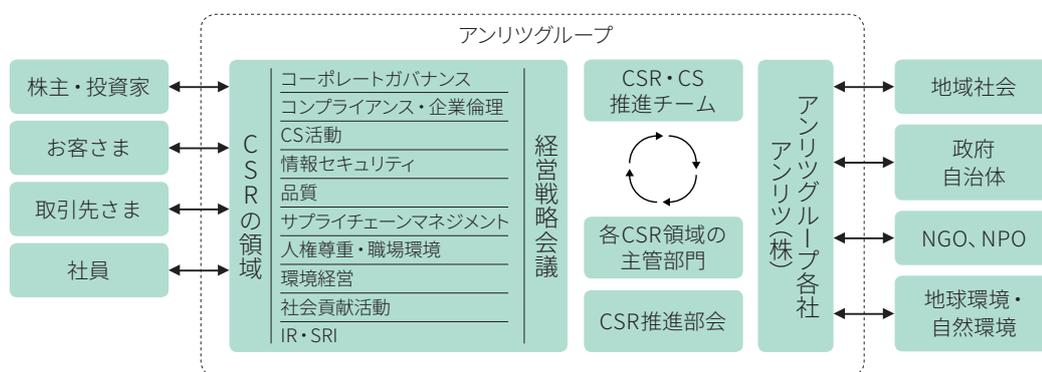


CSR推進体制

2004年11月に発足したCSR推進委員会では、社長が委員長を務め、経営トップ自らがCSR活動を推進してきました。また、多岐にわたる部門の取り組みを統一的に推進するために、専従部門としてCSR推進室を組織しました。2016年4月より、CSR(ESG)の課題は経営の重点項目の一つとして、経営戦略会議において審議する体制としました。現在はコーポレートコミュニケーション部CSR・CS推進チームが、経営戦略会議の方針のもとアンリツのCSR活動を推進しています。実効性ある活動を進めるために、CS、品質、人権、社会貢献など、CSRの各領域を主管するアンリツ(株)の担当部門を中心に、グループ会社と横断的な連携をとり、CSR・CS推進チームが事務局となって活動を推進しています。各領域についてCSRの視点で現状を把握・分析し、今後対処すべき課題を各組織で取り組みます。



グローバルCSRの推進

アンリツグループはグローバルでのCSR活動を推進し、全世界のステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深めるために各リージョンの体制を定め、年間スケジュールに基づく情報交換を進めています。下記の10項目について毎年、年度総括が各リージョン担当から本社CSR・CS推進チームに報告されます。

● グローバル体制

- 本社=コーポレートコミュニケーション部CSR・CS推進チーム
- 米州= Anritsu Company (米国) 人事部門
- 欧州= Anritsu EMEA Ltd. (英国) 人事部門
- アジア= Anritsu Company Ltd. (中国) 人事部門

● 活動項目

- ① CS activities, Quality Improvement
- ② Quality Improvement
- ③ Health and Safety
- ④ Compliance
- ⑤ Supply Chain
- ⑥ Information Security
- ⑦ Protecting Human Rights
- ⑧ Valuing Employees
- ⑨ Promotion of Environmental Management
- ⑩ Conducting Social Contribution Activities

● グローバル会議の実施

グローバル会議を年次で1回以上実施しているコーポレート部門は下記のとおりです。
 環境・品質推進、人事、グローバルオーディット、経理、情報システム、貿易管理、資材調達